



「田原という生き方」

館長 泉森 由貴

今年も暖冬だと安心してきっていた矢先の雪でした。お昼になっても白いままの茶山と屋根に積んだまま走っている車の雪をみて、田原に本格的な冬の到来を感じます。

1月初旬から半ばにかけて各町では、とんどがありまして。とんど焼き、とんどん焼きなどとも呼ばれることもある全国的な行事です。しめ縄や門松、古いお札や書初め、破魔矢などが焼かれ、地域繁栄、五穀豊穰、無病息災、字の上達などを願って実施されます。田原を含む東部地域では各垣内の三叉路で焼かれるという古い習慣があります。しかし、どうして三叉路なのでしょう。地域で伺ったところ、どなたもご存じありませんでした。少し調べてみたら、道祖神の汚れを焼き払うためという説が見つかりました。道祖神とは集落のはずれや道の辻に立つ石神で、外部から村に悪疫・悪神が侵入するのを防いでいるもの。とんどはそんな邪悪なことを一年間一手に引き受けてくれた神様に感謝する炎の祭事だとのこと。いつしか石神はなくなりその習わしだけが残ったのかも知れません。最近ときどき田原に住みたい、暮らしてみたいという声を聞きます。そんな人達はこの生活に何を求めるのでしょうか。田原での暮らしは都会的生活へのアンチ

平成29年 2月号



法人 田原公民館 1078-1 10888 泉森 由貴

テーゼにとらえがちですが、そうではありません。むしろ連続と続く仕事を中心とした文化的なそれを享受できるところです。人がひとらしく生きている地域なのです。

私自身、ニュータウン育ちで田原に勤めるようになって初めて知ることがたくさんあります。驚きとともに魅力的に感じることが多かったです。田原の文化は田原の人が守ってきましたが、これからは生き方の選択肢



絵 平古カ三

として考えてはどうでしょうか。これだけ情報網が発達した時代です。田原を巣立つ人、田原の生活を始める人。そんな交流が求められていくのかも知れません。以前、サロンメリーガーデンの余頃さんは「知性よりも感性が大切。田原は感性を磨くにはいいところ」とおっしゃっていました。そんな研ぎ澄まされた感性でこれからのまちづくりをしていきたいものです。

田原という生き方始めてみませんか。

「お茶のはじめは中貫(村)から」
新たな出会いと発見がありました

寒さの訪れを感じ始めた昨年11月。一本の電話が公民館に鳴りました。私(平古)が応対したところ、「そこは奈良の田原本? 宇治田原ですか?」「いいえここは奈良市田原地区の公民館ですよ」というと「そちらにナカヌキという所はありますか?」「ナカヌキ? 中貫は田原にありますよ」そんなやり取りで始まりました。問合せの主は静岡の郷土史家で高崎さんという方で「茶所静岡の茶摘唄の中に田原の名前が出てきたので、興味があつて調べています。どなたか紹介してください。」



とご紹介しました。

▼平古:こんな経緯で岡井さんが高崎さんに対応していただいて、様々なことが分かってきたそうですね。●岡井氏:とりあえず高崎さんには田原のマップ、田原村史からの抜粋、私の意見などメモして送りました。▼それから岡井さんも調べられたのですね。●大和国無人足日記に、かせや(市井)庄七さんが腕利きほいろ師として各地を回った様子が書かれているので、静岡にも回ったと思われる。▼大和茶の手もみの歴史が実証できますね●静岡の茶摘唄の中に田

原の作業唄や茶もみ唄が残っているのには驚きました。唄には

アおちやのはじめはなかづらむらアの
アラヨイショ かせやしゅうしち
もみはじーめ

と、田原中貫のかせや庄七さんが歌われているんです。あらためて、田原での茶もみの歴史を調べ直してみると、これまで最も古いとされてきた元禄時代から、数十年遡った天和の時代だという可能性も濃くなりました。▼時代考証もできましたね。茶摘唄のレコードのCD版も見つかったのですか。●そうです。私の先輩がこの唄を大事にしろと教えてくれたことを思い出します。これをかせや庄七さんのように全国に大和茶、田原の茶の歴史をひろめる起爆剤にしていきたいですね。▼各種団体の活動をされて大変忙しい中、2月4日14時30分から秋篠音楽堂ロビーで小西キヨ子さんの茶摘唄と一緒に発表されますね。田原の皆さんに行ってもらいたいですね。●そうですね。楽しみにしています。

「ブチ田舎暮らし・田原串柿としめ縄」
素晴らしい作製が仕上がりました。

お正月用の串柿としめ縄を作り、地域に伝わる伝統的な技に触れてもらおうと、毎年企画実施している、この講座。今年度もたくさんの方の参加希望者がありました。講師は田原明誠会の皆さん。マンツーマンに近い指導が必要な工程です。講師の皆さんの連携が光る時間でした。今回奈良教育大学の学生が最年少参加者として、感想を寄せられました。

※かせやは屋号

裏面につづく

笑顔を生み出す熟練の「技」

受講生 松井 友昭さん

私は去年の冬に大学で公民館のことを学習し、今回初めて講座に参加しました。もともと、ものづくりが好きでしたが、串柿もしめ縄も作ったことが一度もありません。自分ができるのかな？と不安半分、でも新しく挑戦するワクワク半分という気持ちでした。

今回の講座は2回に分けて行われました。



鈴なりの柿をとります

11月の活動は串柿作りです。はじめに柿取り体験をしました。4m程もある竹の棒を使って柿を取るのとても難しかったです。柿を刺す串は、なんと地域の先生方が竹を割いて作ってくださいました。鉋を扱う姿には、ついつい見とれてしまいました。12月の活動はしめ縄作りです。今回も先生方の熟練された縄を編む「技」にただただ圧倒されました。いつもはお店で買っているしめ縄です。当たり前のもので自分で作ったものは、いつもよりちょっと綺麗で、立派なしめ縄でした。大満足です。



作業をすすめる松井さん

豊かな自然、あたたかい田原の方々のおかげで、たくさんさんの体験・交流そして「笑顔」をいただきました。また参加したいです。本当にありがとうございました。



第18回「大切にしたいこと」

あー、今回も無事に終わった…。でも次の号のことに取りかからなきゃ…。でも寝たい…

あ、心の声が漏れてしまいました。

地域おこし協力隊で発行、私、瀬戸山が作成している東部地域のフリーペーパー「す・とぶ」の業者さんへの入稿が終わるたびの安堵感とたまらない開放感がちょっと病みつきです。これを味わうために、年末年始頑張った甲斐があったというもんです。

というわけで、なんとか1月中旬に最新号が出来上がりました！田原公民館さんにも置かせてもらっていますので、どうぞご覧くださいね。特集は「かきもち」です。

今回もたくさんの方の協力のおかげで、素晴らしいものになりました。もちろん、田原にもご協力してくださいました方がいらっしゃいます。この場をお借りして御礼申し上げます。ありがとうございます。

私たち「奈良市東部地域おこし協力隊」の任期が今年8月いっぱいまでなので（早いものですね。残り半年ほどとなってしまいました）、この「す・とぶ」も残り2回発行で終わりととなります。これまでの4回も自分のできる限りの技術と想いをこめて作って来ましたが、残り2回はどんな内容になるでしょうか。私も楽しみです。バックナンバーもあ



かきもちが焼ける様子をお楽しみください (夢にまで出て来ました)

りますので、ご希望の方はどうぞお声がけください。

年末年始、初めて奈良で年越しをしました。そして初めて、奈良のお雑煮をいただきました。味噌仕立てで、お餅だけ取り出してきな粉につけて食べるあれです。

お正月時期になると話すお雑煮ネタは、盛り上がる話題のひとつですね。それにしても奈良のお雑煮、美味しかったです！きな粉の甘さに味噌のしょっぱさが合っていて、これだったらいいなあ、とお代わりをしてしまったほどです。食べながら、どこの地方のお雑煮はこうだとかお正月の風習のことだとか、ひとつの時間を共有して、本当になんとも懐かしい気持ちになりました。「す・とぶ」でも少し書いたのですが、みんなでこうして時間を共有することで暮らしの知恵などを自然と伝えていくことが、少し前の日本ではきつとどこでもやっていたことだと思います。お正月に限らず、生活の中のなんでもない時間がかげがえのないものだったんですね。こうした気づきを改めて改めて、残り限られた時間を大切に過ごしていこうと思つた1月の終わりでした。

玄関ロビー干支のオブジェの名前が決まりましたよ！



2月の公民館行事とその他のお知らせ

- 11日(土) 建国記念日のため休館となります。
- 16日(木) ~3月15日(水)まで 28年分 確定申告期間
- 18日(土) 第9回 TAWARAキッズ 10:00~11:30

コッコちゃんに決定!

私の名前投票の集計結果は大接戦!

- ①コッコちゃん35票
- ②ピヨ太郎29票
- ③世 明太8票で、コッコちゃんに決まりました。私は早寝、早起き、毎日コケコッコとお知らせしますね。酉年、よろしくお願いいたします。



奈良市都祁保健センターからのお知らせ

- 保健師による妊産婦・乳幼児健康相談

日時: 3月9日(木) 午前10時半から12時まで 場所: 田原公民館
内容: 乳幼児の発達発育(体重・身長測定)、妊娠中の生活、子育てに関することなどの相談 申込み: 不要。母子手帳をお持ちください。
- 大人の健康相談

日時: 3月9日(木) 午後1時から午後4時まで、予約制(前日まで)
場所: 田原公民館 内容: 保健師による健康相談
お問い合わせ・申込みは奈良市都祁保健センターまで TEL: 0743-82-0341
- 歯の教室 きらきら教室IN都祁

日時: 3月8日(水) 午前10時から11時30分 場所: 都祁保健センター
対象: 10か月から概ね2歳児とその家族 先着15組 内容: 歯のはなし、歯みがき実習、にこにこ通信局のパペット劇、フリートーク 持ち物: 普段使っている子ども用歯ブラシやガーゼ等、タオル ※汚れてもいい服装で。
申込先: 2月24日(金)までに、都祁保健センターへ TEL: 0743-82-0341